

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	くらし安全安心課
	施策	消費者の権利保護と自立促進		電話番号	087-839-2067
	基本事業	消費者の権利保護		事業実施主体	市
	事務事業	消費者啓発事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	質の高い消費生活の実現や消費生活の安定・向上を図るため、記念講演会、相談コーナー、消費生活啓発パネル展などを開催し、環境、食生活、省資源、省エネルギーなど暮らしの問題について、消費者が考える機会を提供する。				
	29年度概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回消費者ウィーク・第39回暮らしをみなおす市民のつどい・消費者月間記念講演会（5 / 下旬） ・夏休み親子消費者教室（8 / 月上旬） ・多重債務問題研修会（9 / 下旬） ・啓発用冊子等作成 			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類			

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	自立した賢い消費者として、自覚と責任を持って健全な消費生活を営むことができるようにする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
消費者月間事業等の開催日数	日			28	20	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		消費者月間事業等の満足度	%	目標値			80	80
			実績値			85.6		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	高松市と高松市消費者団体連絡協議会との啓発行事で、アンケートを取っておりそれに基づいている。	(目標達成度)						
				35点				
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	4,629	3,901	3,959	3,954
（事業費）	[円]	2,636	1,828	1,839	1,834
（職員人件費）	[円]	1,993	2,073	2,120	2,120

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
詐欺等の巧妙化により、被害額も増大している。防止するためには啓発が必要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
消費者行政の多様化・深刻化に対応するため、連携・協力する関係機関等の範囲を拡大し、消費者支援の強化を図る。			